

## 全省庁の取組による率先実行が 地球温暖化対策の国民運動を牽引します！

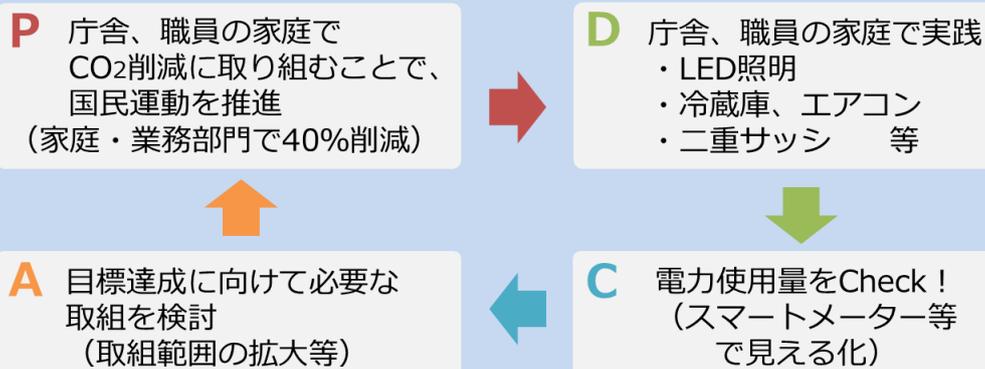
### 目的

- ・2030年までにCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で26%削減することを目標としており、特に**家庭・業務部門では約40%削減**の見通しを立てている。
- ・このため、**国民運動として徹底した電力の見える化を進めながら地球温暖化対策を展開していく**が必要であり、まずは**政府実行計画の策定・実施に加え、環境省の呼びかけの下に政府が率先して地球温暖化防止に向けて取り組む姿勢を示し**、旗振り役を果たす。

### 事業の概要

- ・家庭・業務部門の取組推進のためには、各家庭や事業所等でのエネルギー使用状況を見える化し、自らの日常生活におけるエネルギー消費量を意識しながら省エネルギー対策に取り組んでいくことが必要。**(電力見える化PDCAサイクル)**
- ・このため、**政府実行計画を踏まえ庁舎への省エネ機器の導入等**を進めるほか、社会実験として、まずは**環境省を先頭に各府省庁の自主的な幹部職員の参加を募って家庭のエネルギー消費量を把握**し、それを踏まえて各個人が目標を設定しながら率先実行に取り組む。

### 電力見える化PDCAサイクル



### 国民運動に向けて 一人ひとりの取組が大きいうねりをつくる！

- ・各府省庁の庁舎において、また幹部職員自ら見える化と省エネルギー対策に取り組むことで、国民運動の旗振り役となる。
- ・電力見える化PDCAサイクルを回し、順次取組範囲を拡大し、国民全体に広げていく。